

岩手県オリジナル『しいたけ品種「SR-1」』の品種登録

1 品種登録について

岩手県林業技術センターと(財)岩手県生物工学研究センターが共同研究で取り組んできた『しいたけ品種「SR-1」』については、平成21年6月25日に原木栽培用として品種登録されました。本品種の特徴は以下のとおりです。

表1 「SR-1」の一般的な特性

区 分	内 容
菌さん(傘)	側面凸型、肉質は軟
りん皮	全面付着、大きさ中、色無し
菌しゅう(ひだ)	白色、並び方正常
菌柄の長さ (菌さん直径との比)	普通からやや長め (0.5~0.9)
子実体発生時期等	夏秋型、集中型
子実体発生温度	中温(10~20)

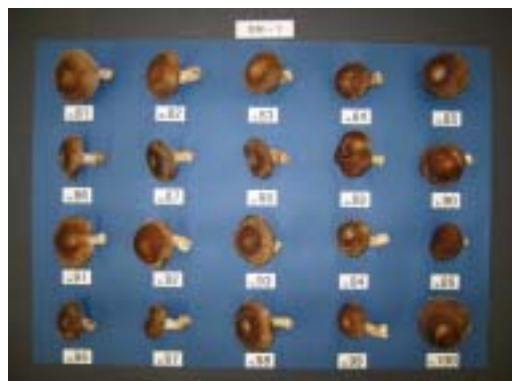


写真1 「SR-1」子実体(上面、原木栽培)

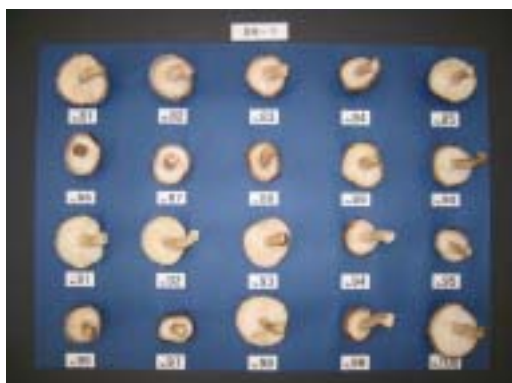


写真2 「SR-1」子実体(裏面、原木栽培)

2 「SR-1」の来歴

市販株(北研600号)と野生株(ユークK101)それぞれから単孢子分離し一核菌糸を獲得し、それらを交雑して得られた二核菌糸の中から選抜されたものです。

選抜の指標は、菌糸の生育スピード、プロトプラストの収量、プロトプラストからの細胞壁等再生率です。

プロトプラストとは

酵素を用いて細胞壁を溶かし除去した、裸の細胞です。形質転換体や雑種細胞をつくるのに利用されます。

3 「SR-1」の特長

菌糸成長が速い。

子実体の保存性が高い。

子実体の保存性が高い(菌しゅう(ひだ)が褐変しにくい)ことからしいたけ向けの品種。



写真3 各菌株子実体の保存試験結果

4 今後の取組み方向

「SR-1」は優れた特性を持っているものの、菌さん(傘)が小ぶりで、厚さもやや薄いなど、収益の面などに課題が残されていますので、今後は、実証試験などを行いながら、当該課題克服の可能性などを検討し、成果の活用に向けた取組みを進めたいと考えています。

(研究部 主任専門研究員 菅原誠司)

連絡先

〒028-3623

岩手県紫波郡矢巾町大字煙山第3地割560番地11

岩手県林業技術センター

ホームページアドレス：<http://www.pref.iwate.jp/hp1017/>

Tel 019-697-1536

Fax 019-697-1410